

ふるさと、そして母校のために

成田いくみさんが町内6小中学校へ寄贈

ふるさとや母校へ感謝の思いを込めて、青森明の星高等学校3年の成田いくみさんが1月31日(金)に米塚教育長へ記念品を手渡しました。また、母校の中里小学校と中里中学校へは自身の手で届けたそうで、記念品には手書きの手紙が添えられています。

成田さんは「社会貢献をするなら、まずは母校からと思いました。普段の学校生活で使えるものを選びました」と地元愛あふれる想いを話しました。



大地の恵と海の幸が青森市に大集合!

今年もイガ米〜来てけフェア開催

特産品や観光情報など、中泊町の魅力を県内外にPRしようと「なかどまりイガ米〜来てけフェア」が青森県観光物産館アスパム(青森市)で開催されました。

この催しでは、小泊地域で獲れたイカやタコ、中里地域の採れたての農産物などの販売や振る舞いが行われたほか、町無形民俗文化財になっている金多豆蔵人形芝居の講演も行われ、会場にはところ狭しと大勢の人だかりができていました。また、中里高校SBP同好会もブース出店し、「メバ焼き!」の販売や激辛料理のPRをしていました。

高齢になっても元気ある生活のために

健康増進セミナー開催

厚生労働省が採択した「中泊町生涯現役生き生き活躍プロジェクト〜ささえあうまちづくり〜」の事業の一環として、同協議会が2月9日(日)に中央公民館でセミナーを開催しました。

ワイズ・パーク青森センター店(運営・株式会社AKcompany)のトレーナーで青森山田高等学校サッカー部の選手のケアを手がける若松佑弥さんを講師に招き、生活習慣病予防と、自宅で簡単にできるトレーニングの紹介に参加者たちは、一緒に体を動かしてトレーニングの仕方や重要性を学んでいました。



人生100年時代! 今できることは?

なかどまり健康づくりフォーラム

健康づくりに進んで取り組み、地域一体となって健康な町づくりを進めていこうと、「なかどまり健康づくりフォーラム」が2月15日(土)に総合文化センターパルナスで開催されました。

血管年齢や骨密度などを測定するコーナーや食生活改善推進員らによる健康食試食コーナーをはじめ、中里中学校保健委員会による発表、健やか力推進センター長の中路重之さんによる健康度測定結果解説、そして板柳町出身で健康運動指導士の鬼武由美子さんの運動教室といった健康を学ぶ内容が盛りだくさんでした。

